

Press Release



2019年7月8日

コベストロジャパン株式会社

自動車のデザインと製造の限界を超える

コベストロ、「人とくるまのテクノロジー展 2019 名古屋」 で未来の自動車への革新的なソリューションを紹介

- 自動車の大変革期に対応する樹脂材料のソリューションを展示
- 会場では未来のモビリティを VR 体験
- ポリカーボネート、ポリウレタンを使用した自動車デザインの新ソリューションを紹介

コベストロジャパン株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：米丸公康）は、7月17日から19日までの3日間、ポートメッセなごや（名古屋市港区）で開催される「人とくるまのテクノロジー展 2019 名古屋」（自動車技術会主催）に出展します。コベストロは、「軽い」、「快い」、「映え」の3つのテーマを掲げ、2030年をターゲットにした未来のモビリティへのソリューションを紹介します。

自動車産業では100年に一度といわれる大変革期が訪れています。その象徴がCASEです。自動車の動力源だけでなく、所有のあり方や使い方、制御方法が変わっていかうとする中、自動車の材料もその変化に対応するものが求められるようになってきました。一方で、サステナブルな世界の未来を見据えた持続可能な開発目標（SDGs）といった世界共通の目標が掲げられています。コベストロは、その二つの課題に対して、樹脂材料で解決できるソリューションを提示します。

「自動車は、未来のモビリティ・エコシステムの中で重要な部分を占めますが、現在、自動車産業はこれまで経験したことのないような大変革期を迎えています。これまで、世界各国で自動車に

ソリューションを提供してきた長い実績があるコベストロの革新的な製品は、今日の自動車の信頼性、効率性、そして差別化に貢献してきました。さらに、自動車メーカーや部品メーカーなどのお客様と緊密に連携し、未来に向けてアプリケーション開発も進めています」とポリカーボネート事業部のグローバルマーケティング・モビリティの責任者であるヨヘン・ハートは述べています。

今後の自動車のデザインや車室内のあり方は大きく変わっていきます。コベストロは多くのビジネスパートナーと連携し、内装用の電子部品をダイレクトコーティング・テクノロジーやフィルムインサートモールディング・テクノロジーを使用して、タッチパネル化したコンソールのプロトタイプを作成しました。低 VOC を実現し、ロジスティックのプロセスが簡潔化された結果、製造効率が向上しました。また、コベストロのポリカーボネートとフィルムを使用して、1.05メートルの長さの革新的なインフォテインメント用機能性ディスプレイを会場で展示します。さらに、今回の展示会では、ポリウレタンフォームの特長を生かした制遮音対策技術や断熱材、新規開発品の植物由来のポリウレタン原料を使用した即時自己修復型ポリウレタン塗料、放熱性に優れた高機能複合材なども紹介します。

コベストロはお客様に選ばれる革新的なパートナーとして、先端素材を提供するだけでなく、オープンイノベーションによって、カスタマイズしたソリューションをバリューチェーン全体に提供しています。「コベストロは、これまでの長い経験をもとに最新トレンドから規制ガイダンスに関する情報まで幅広い専門知識を持っています。今後もお客様の革新的な素晴らしいアイデアの実現化に貢献していきたいと思います」とポリカーボネート事業部アジア地域モビリティの責任者の中山岳は述べました。

.....

コベストロ社について

コベストロ社は 2018 年売上高が 146 億ユーロの世界最大のポリマー製造企業のひとつです。主たる活動分野は、高機能ポリマー材料の生産、および日常生活の多くの分野で使用されている製品の革新的ソリューションの開発です。主要な顧客は、自動車、建築、木材加工や家具、電気・電子、スポーツ・レジャー、コスメティック、ヘルスケア、そして化学の各産業です。コベストロ社は、世界中の 30 拠点に生産施設があり、社員数は 2018 年末で約 16,800 人です。詳しくはこちらをご覧ください。 covestro.jp , Twitter: <https://twitter.com/covestro>

【この件に関するお問い合わせ先】

コベストロジャパン株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園 1-7-6 クロスプレイス浜松町 7F

広報部 梅澤 Tel:03-6403-9112 / Fax:03-3436-1540

将来予想に関する記述 (Forward-Looking Statements)

このニュースリリースには、コベストロ社による現在の試算および予測に基づく将来予想に関する記述 (Forward-Looking Statements) が含まれている可能性があります。さまざまな既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因により、将来の実績、財務状況、企業の動向または業績と、当文書における予測との間に大きな相違が生じることがあります。これらの要因にはコベストロのウェブサイト (www.covestro.com) に公開されている報告書に説明されているものが含まれます。コベストロは、これらの将来予想に関する記述を更新し、将来の出来事または情勢に適合させる責任を負うものではありません。